



Title	阪大近代文学研究 第11号 表紙
Author(s)	
Citation	阪大近代文学研究. 2013, 11
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/68319
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

阪大近代文学研究

第11号（2013年3月）

夏目漱石『野分』論

ウィリヤエナワット・ピヤヌット（1）

——自分の世界に閉ざされている青年たち——

漱石の文芸観と心霊学

莊千慧（18）

志賀直哉「雨蛙」論

村岡聖（34）

——変貌する女・惑乱する男——

尾崎翠「歩行」論

石原深予（52）

——おもかげを吹く風、耳の底に聴いた淋しさ——

谷崎潤一郎『少将滋幹の母』論

張麗静（66）

——〈母恋い〉の語りに秘められたもの——

大江健三郎「死者の奢り」論

田泉（82）

——「奢り」について——